

南九州大学 都城キャンパス ヒーリングガーデン

パース・断面図

コンセプト

都城キャンパスは、地域密着型大学として、地域住民や学生との協働でキャンパスづくりを実施していくことを目指している。計画設計のポイントとしては、下記の6つがあげられる。

- ①教育・研究の場所として有意義で実践的な緑の施設づくり
- ②地域住民の憩いの場所、地域のオアシスとなる、みどり豊かなガーデンづくり
- ③周辺の街路植栽、住宅の庭園などの緑地と一体感ある緑のネットワークづくり
- ④しょうがいの有無や年齢等の差異を問わずに誰もが安心して利用できる施設づくり
- ⑤学生、地域住民、教職員等が自由に語らいつながら交流の促進ができる施設づくり
- ⑥諸作業において地域住民の協力が得られ、コミュニティ醸成の核となる空間づくり



ヒーリングガーデン標準断面図 S=1:200

